

みなと No.250 2026年(令和8年)4月15日

区議会だより

Minato City Assembly Newsletter

令和7年 第2回臨時会

令和7年12月25日

令和8年 第1回定例会

令和8年2月18日～3月18日



●表紙の写真● 作品名「私のふるさとの春」(増上寺) Yumiko さん

令和8年度予算総額2,680億8,392万9千円を可決

目次

| | |
|----------|-------|
| 概要 | 2 |
| 予算特別委員会 | 3～5 |
| 代表・一般質問 | 6～11 |
| 委員会の活動記録 | 12・13 |
| 審議結果、請願 | 14・15 |
| お知らせ | 16 |

港区議会

〒105-8511 港区芝公園1-5-25
電話 03-3578-2920 FAX 03-3578-2932



○ホームページ
<https://www.gikai.city.minato.tokyo.jp/>



○フェイスブック
<https://www.facebook.com/minatokugikai/>

表紙をあなたの写真で飾りませんか？

【写真のテーマ】私が好きな港区の風景
(発行月(次回発行予定の8月)の季節にあった風景)

【応募フォームのURL】
<https://logoform.jp/form/Mt5V/339622>

【応募締切】令和8年7月1日



問い合わせ

区議会事務局議会広報担当
電話 03-3578-2920



会議日程

| 令和7年第2回臨時会 | 月日 | 会議名 | 内容 |
|------------|----------------|---------------------|---------------------------------|
| | 12月25日 | 議会運営委員会 本会議 | 会期決定 諸報告 議案付託 |
| | | 総務常任委員会 | 議案の審査 委員長報告 |
| | | 保健福祉常任委員会 区民文教常任委員会 | 報告事項 |
| | | 議会運営委員会 本会議 | 議案の議決 |
| 令和8年第1回定例会 | 月日 | 会議名 | 内容 |
| | 2月18日 | 議会運営委員会 本会議 | 会期決定 決議 諸報告 区長所信表明 |
| | 2月19日 | 本会議 | 代表・一般質問 4人 |
| | 2月20日 | 本会議 議会運営委員会 | 代表・一般質問 11人 議案等付託 予算特別委員会の設置 |
| | 2月25日 | 4 常任委員会 | 議案等の審査 |
| | 2月27日 | 総務常任委員会 保健福祉常任委員会 | 請願等の審査 |
| | 3月3日～6日、9日～12日 | 予算特別委員会 | 予算 4 案の審査 |
| | 3月13日 | 議会運営委員会 本会議 | 追加議案付託 |
| | 3月16日 | 予算特別委員会 | 修正案 1 案・予算 4 案の審査 |
| | 3月17日 | 4 常任委員会 6 特別委員会 | 議案等の審査 委員長報告・中間報告 |
| | 3月18日 | 議会運営委員会 本会議 | 議案等の議決 |



定例会・臨時会の概要



【令和7年第2回臨時会】

●議案等の審議 → P14「議案等の審議結果」



(議案一覧)

補正予算 1 件を原案どおり可決しました。

●代表・一般質問 → P6～11「代表・一般質問」



(動画配信)

区長、教育長、選挙管理委員会委員長及び議長に対して、計 15 名の議員から代表・一般質問が行われました。

【令和8年第1回定例会】

●決議



(決議)

港区議会議長不信任決議が否決されました。

●議案等の審議 → P14～15「議案等の審議結果」



(議案一覧)

条例制定・改正、補正予算など 31 件を原案どおり可決・承認、1 件を継続審査とし、予算 4 案を原案どおり可決しました。そのほか、人事案件は監査委員の選任に同意し、人権擁護委員候補者の推薦について可決しました。

●区長所信表明



(動画配信)

区長から所信表明がされました。

●請願 → P15「皆さんから提出された請願」



(請願一覧)

1 件を採択、12 件を継続審査、1 件を取り下げとしました。



令和8年度予算特別委員会の概要 → P3～5



(動画配信)

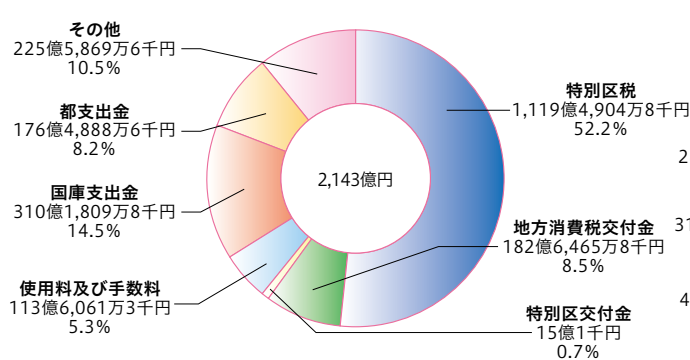
- 全議員 32 名で構成
- 委員長：池田こうじ 副委員長：石渡ゆきこ・とよ島くにひろ
- 一般会計予算の 1 案に対し、自民党議員団の二島委員ほか 7 名から修正案（一般会計歳入歳出＝8 億 7,620 万 9 千円減）が提出され、賛成少数で否決された。
- 予算 4 案①一般会計②国民健康保険事業会計③後期高齢者医療会計④介護保険会計は賛成多数で可決された。



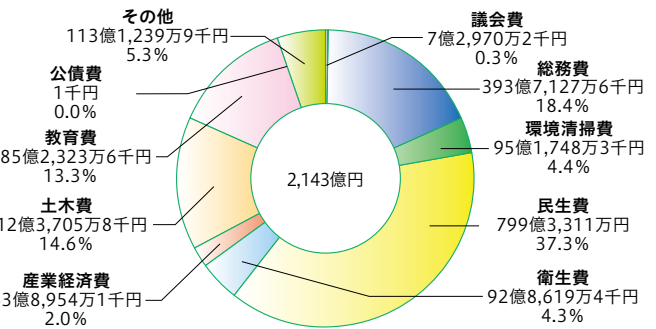
令和8年度各会計予算の概要

| 会計別 | 当初予算額 | 対前年度当初予算増減率 |
|------------|-----------------|-------------|
| 一般会計 | 2,143億円 | 4.9% |
| 国民健康保険事業会計 | 255億446万3千円 | 1.1% |
| 後期高齢者医療会計 | 82億7,208万5千円 | 14.5% |
| 介護保険会計 | 200億738万1千円 | 3.9% |
| 合計 | 2,680億8,392万9千円 | 4.7% |

一般会計 歳入 予算額



一般会計 歳出 目的別予算額



※計数については、原則として表示単位未満を四捨五入し、端数調整をしていないため、合計などと一致しない場合があります。

令和8年度予算に対する 各会派の態度表明

自民党議員団

一般会計予算案は、政策形成プロセスを無視している。区民に対する無責任な姿勢を示し続ける区長に対して、議会としての責任を果たすため、一般会計予算案に反対する。修正案及びその他3案については賛成する。

みなと未来会議

自民党議員団の修正案には反対。令和8年度予算案は、少子化対策のさらなる強化、子育て・教育施策の充実、高齢者福祉や障害者支援、防災対策推進等、幅広い施策が盛り込まれた予算であると高く評価し、賛成する。

港区保守系議員団

令和8年度予算審議において、各会派による議論を踏まえつつも、現時点で修正の必要はないと判断し修正案に反対する。区民生活を支え将来に向けた施策を着実に進めるため、予算4案の原案に賛成する。

公明党議員団

一般会計予算修正案は、(仮称)分庁舎借上げ契約の議決を蒸し返すもので反対する。予算原案4案は、総合支所制度の課題に迅速に対応するもので、予算審議でのわが会派の提案等を十分反映されるよう要望し賛成する。

立憲民主党議員団

長引く円安や物価高騰、原油の値上がり等で区民生活はますます厳しくなる。今後も区民に寄り添った施策の充実につとめてほしい。令和8年度一般会計予算をはじめとする予算4案に賛成し、修正案に反対する。

共産党議員団

修正案には反対。区民が主人公の区政運営を期待し、福祉の増進に向かい、豊かな財源を独自性をもって政策実現することを求め議案第24号は賛成。議案第25～27号は、低所得の方や高齢者の負担増があり反対する。

港区れいわ新選組

今後も物価高騰が続く見通しの中で、区民に対して、継続的に支援していくことが必要。本委員会での質疑が、今後の予算編成に反映されることを要望し、令和8年度予算4案は、いずれも賛成する。予算修正1案は反対。

都民ファーストの会

少子化対策や子育て支援の充実など本予算案は総合的に評価。ひとり親家庭支援などにも期待し、修正案には反対、区長提案の予算に賛成。

小倉 りえこ

区民生活に必要な施策が含まれることは理解しつつも、区政運営の方向性、政策の持続可能性、行政運営の構造、公平性といった観点から総合的に判断し、予算案及び修正案いずれも賛成はできない。特別会計3案は賛成。

予算特別委員会

～各会派の質問・要望事項～

※「国民健康保険事業会計」の表記は「国保会計」で統一しています。
※「後期高齢者医療会計」の表記は「後期会計」で統一しています。
※「介護保険会計」の表記は「介護会計」で統一しています。



※質問・要望事項は要約して掲載
しています。詳しくは、左の二次
元コードを読み取り「動画配信」
をご覧ください。

自民党議員団

歳入 ◆特別区民税収入◆税制改正前後の適用者数の実態◆所得上限導入による税負担増の影響◆ふるさと納税

総務費 ◆持続可能な区役所改革◆当初予算・補正予算◆区の政策の進め方◆人材育成◆港区における所得制限の在り方◆地域防災協議会の支援◆ペット避難◆職員の資格取得支援◆避難所における応急危険度判定◆区の物件賃借契約の在り方◆総合防災訓練の見直し◆各種団体への補助金◆用地活用等◆今後の港区の方向性◆町会・自治会の支援◆赤坂親善大使◆エレベーター防災チェア◆全国大会出場祝金◆文化芸術に関する施策◆補完避難所◆区政功労者表彰の基準◆開票立会人の交通費負担

環境清掃費 ◆赤坂青山清掃協力会◆台場路上ごみ箱設置の実現◆食切り協力店と食品ロス◆地球温暖化対策◆羽田空港新飛行経路固定化回避に係る要請◆ごみの有料化に対する区の考え方◆2050年ゼロカーボンシティ◆環境省の取組◆悪臭の対応◆快適に暮らすことできる住環境保全

民生費 ◆こどもまんなか宣言◆あんしん未来・終活サポート事業◆子どもの権利を擁護する第三者機関の設置◆障害者日中一時居場所提供事業◆福祉介護分野の人材確保◆港区子育て応援商品券◆子育て家庭家事支援事業◆ひとり親フード等サポート事業◆障害者受給者証◆港区シルバー人材センター支援◆港区チャレンジコミュニティ大学

衛生費 ◆卵子凍結費用助成◆高層住宅へのAED設置助成◆地域における保健師の保健活動と果たすべき役割

産業経済費 ◆商店会向けイベント補助金◆みなトクPAY◆ご当地ナンバープレート◆商店街灯◆観光施策

土木費 ◆地域交通の在り方◆防犯灯、防犯カメラの設置◆港区の不動産市場の実態把握◆水辺活性化◆放置看板対策◆路上営業対策◆公衆トイレの改修◆道路管理◆まちづくり・エリアマネジメント◆区立公園等におけるPark-PFI導入の検討◆三光坂下郵便ポスト◆樹木管理システム

教育費 ◆私立幼稚園連合会からの抗議文◆港区公私立幼稚園調整審議会条例◆給付型奨学金の所得制限◆海外留学支援事業◆私立学校等への給食◆モーニングスクール◆外国人学校保護者補助金◆夏季学園等◆地域の伝統・文化の学び◆学校のセキュリティ向上

総括質問 ◆公正な政策決定プロセス◆パブリックコメントの実施◆財政運営◆憲法改正に関する区長答弁◆区民避難所の収容人員と機能◆町会・自治会との良好関係構築に向けた取組◆入札不調をどう捉えているのか◆女性管理職50%の実現に向けた具体策◆住宅政策を推進する上で課題である固定資産税◆ひとり親支援の所得制限◆子育て世代の給付事業◆高齢者・家族に対する支援◆米軍ヘリポートの撤去要請◆みなと芸術センター◆水辺を向いたまちづくり機運醸成事業◆進学・進級費用支援◆港区の衛生環境の確保に取り組んでいる団体への支援◆区長の政治スタンス◆基本構想◆環境美化の推進

みなと未来会議

歳入 ◆インフレ局面における区の資産マネジメント

総務費 ◆国際体験事業の拡充を◆投票環境の拡充を◆施設利用予約システムの改善を◆防犯カメラ設置補助事業の改善を

環境清掃費 ◆食品廃棄物、食品ロス削減の推進を

民生費 ◆政策の戦略的広報を◆病児保育の拡充を◆一時預かり事業の利用負担軽減を◆育児サポート子むすびの改革を◆中高年が病気やけがをした際の支援を◆介護従事者の家賃補助事業

衛生費 ◆3歳児健康診査でのプライバシー保護を◆5歳児健康診査の受診率向上を

産業経済費 ◆みなトクPAYの機能強化・返礼品化を

土木費 ◆自転車TSマークの周知を◆品川駅西口再開発に

ついて◆生活利便施設誘導の強化を◆札の辻スクエア前の混雑改善を◆便利な駐輪場と放置自転車の考え方の改善を◆IOTスマートゴミ箱の設置を◆公衆トイレの早期洋式化を◆区道的美観と安全性の向上を◆公的住宅募集のリマインド制度を◆さらなるドッグランの設置やしつけ等のイベントの実現を

教育費 ◆教育関連費用のさらなる負担軽減を◆放課後の有効活用を前提とした学校の整備を◆スマートロックやシャッター付ロッカー導入による学校施設の有効活用を◆共働き家庭を前提とした学校運営を◆公平な学校施設開放を

総括質問 ◆物価高騰対策等機動的な対応を◆国民健康保険の滞納への対応を◆所得制限の見直し◆学童需要への対応を◆にぎわいのある公園づくりを◆都市型防災モデルの取組の強化◆歴史的建造物や緑を守る取組を◆区民ニーズに応える持続可能な区役所改革を

港区保守系議員団

議会費 ◆本会議場のレイアウトについて◆議員と行政との連絡ツールについて◆議場の電源について

総務費 ◆被災時の実践的な対応を◆水辺を向いた街づくりについて◆北朝鮮拉致問題◆赤坂ヘリポート問題◆戦争に対する認識は◆選挙の公正性◆施設予約システム改善

環境清掃費 ◆ごみ屋敷等の解消を◆家庭ごみ有料化について◆運河の水質改善を◆J-クレジット活用を◆東京都藻場創出プロジェクト推進◆ブルーカーボンの方向性は◆国産太陽光パネルの活用について◆脱炭素政策の見直しを

民生費 ◆離婚前後の支援の周知◆高齢者と中学生の多世代交流実施◆健康長寿アプリについて◆エンディングノート講

習会拡大◆介護美容の導入を◆成年後見区長申立と医師との関係の問題点◆共同用域計画書の作成費用助成を◆福祉売店はなみずきの活性化へ◆障害児の支援を

衛生費 ◆個室型サウナについて◆猫の去勢不妊手術補助事業推進◆みなと母子手帳アプリの改善

産業経済費 ◆みなとク PAY 入金後の失効期限延長を

土木費 ◆公園の落書きについて◆芝浦三丁目の区有地の無償貸与の問題点◆区立公園の使用許可について

教育費 ◆海外修学旅行の問題点◆音楽会の拡充を◆学校内の安全対策について◆いじめ問題について◆幼児・保育教育の方向性は

総括質問 ◆海外修学旅行の今後は◆外国籍の保険料前納は◆町会・自治会の補助金◆区内幼稚園の今後は

公明党議員団

議会費 ◆議員によるハラスメント対策について

総務費 ◆行かなくても良い窓口について◆書かない窓口の運用改善について◆AI 活用の運用設計について◆東京湾大華火祭について◆防災士活躍の場の創出について

環境清掃費 ◆みなとタバコルール◆新技術活用について

民生費 ◆災害時避難行動要支援者対策について◆育児のセーフティネット強化について◆いきいきプラザ等の男性利用促進について◆認知症予防のための英会話教室について◆重症心

身障害者(児) ショートステイ事業について

衛生費 ◆「MINATO DOG & CAT 宣言」について

産業経済費 ◆コンテンツツーリズムについて

土木費 ◆インクルーシブ公園の整備について◆投球場へのリバウンドネットの設置について

教育費 ◆教育でのインターネットリテラシーについて◆区立中学校における内申点の透明性について

総括質問 ◆搾乳マークについて◆カラオケ機器を活用したフレイル予防について◆高齢者のペットの終生飼養について◆起立性調節障害について◆学用品・制服の費用助成について

立憲民主党議員団

総務費 ◆NPO 法人活動助成事業の改善について◆安心対応サポート室の運用について

民生費 ◆港区子ども食堂のマップ作成とシニア食堂について◆ひとり親自立支援給付金に港区独自の上乗せを

衛生費 ◆再生医療について◆爪ケアについて

産業経済費 ◆女性活躍事業について

教育費 ◆モーニングスクールについて◆学校歴史資料の展示について◆夏季学園等保護者負担の軽減について

総括質問 ◆プレミアム商品券のニーズについて◆港区独自の所得制限について

共産党議員団

総務費 ◆行政需要に見合った職員増員の年次計画を

環境清掃費 ◆土の回収について◆ごみ箱の設置を

民生費 ◆二十歳のつどいの記念品は予算増で全員に

衛生費 ◆民泊及び旅館・ホテル事業者へ厳しい指導を

土木費 ◆亀塚・三田台公園の和式トイレを洋式に

教育費 ◆私立等の児童生徒にも給食費相当額の支給を

国保会計 ◆所得の未申告者に申告を促すこと

後期会計 ◆子育て支援金で負担増とならない施策を

介護会計 ◆地域密着型介護事業所への屋外活動支援について◆税制改正を反映せよ

港区れいわ新選組

歳入 ◆基金や繰越金等を活用した財政運営

総務費 ◆就職氷河期世代の採用と経験者採用の推進

環境清掃費 ◆先端技術の活用◆熱中症対策の強化

民生費 ◆障害者就労支援、高次脳機能障害支援の推進

教育費 ◆不登校児童・生徒及び保護者への支援の強化

都民ファーストの会

民生費 ◆放課後デイサービス送迎支援◆ひとり親自立支援

衛生費 ◆妊婦健診に係る費用について

教育費 ◆図書館とカフェについて◆学用品無償化について

総括質問 ◆札の辻スクエア見直し◆私立学校給食費負担軽減

小倉 りえこ

総務費 ◆区有施設整備における技術継承◆民間ビル賃借における物件選定プロセスの統一的なチェック体制の構築◆外国人学校保護者補助金◆分庁舎維持管理の予算要求内容◆有償ボランティア◆外郭団体指導監督要綱廃止及び指定解除方針の経緯並びに今後の方針

代表・一般質問

2月19・20日

※代表・一般質問は要約して掲載しています。詳しくは、右の二次元コードを読み取り「動画配信」をご覧ください。



自民党議員団

国の方向性と区の責任について

Q. 自治体間の二拠点居住や地域間留学について

A. 豊かな経験の機会を認めていくよう学校を指導していく。

Q. 国際都市港区における安全保障と国・東京都との連携について

A. 東京都が関係機関と合同で行う訓練への参加など、充実を図る。

Q. 全ての世代の社会保障や子育て支援・外国人政策について

A. 新たに設置する組織の下、当事者の声を大切にし、少子化対策の検討を進めていく。

Q. 憲法改正と区長の政治家としての説明責任について

A. 首長の立場で最高法規に対する個人的な意見を控えるべき。

Q. 将来に向けた持続可能な区役所への改革において、区民・町会自治会・職員・議会と分断を生んでいる状況の認識について

A. 本状況について、分断ではなく、情報の伝わり方に差が生じているという認識である。今後丁寧な説明を行い理解の促進と不安の解消に努める。



Q. 防災・災害時の対応や体制について

A. 防災面では、各地区総合支所には、業務継続計画に基づき、災害発生直後に必要とされる職員数を本庁

舎からの応援職員を前提とせず、総合支所の職員を確保し、適切対応できる職員体制を維持し、港区業務継続計画に基づき持続可能な区役所への改革を進める。

Q. 不動産賃貸借契約について

A. 分庁舎の賃借については、組織や業務の見直しや執務環境の整備も一体で進める必要があり、改革しなければ、職員の負担増や、区民サービスの質や安定性に影響を及ぼしかねない。また、情報提供時期は、受け止められ方に差が生じている状況を真摯に受け止め、今後は説明と情報共有を丁寧に行う。

Q. 私立幼稚園連合会に対しての区長の不誠実な対応について

A. ご意見等に対しては、見解の相違があるが、面会した際に、私から直接回答をお伝えし、令和8年度に向けた区立幼稚園の事業拡大については、幼稚園の新規設置等を審議する公私立幼稚園調整審議会に諮問すべき事項ではないと考える。

Q. 米軍ヘリポート基地撤去要請行動について

A. 要請行動は、区と区議会が一体となって要請をすることで、区民の安全で安心な生活環境を守るという姿勢をより強く示すことができるものと考え、近隣住民が、米軍ヘリコプターの騒音に悩まされ、事故発生の不安を抱えていることを継続して訴えていく。

Q. 羽田空港新飛行経路のアンケートについて

A. 区に寄せられた苦情やご意見は、令和4年度以降増えてはいませんが、リーフレットを区内全戸配布し、新飛行経路の固定化回避に係る国の検討状況を公開し、皆さま

の声をお聞きし、内容を精査して区ができることを検討する。

Q. 女性管理職 50%を目指す区長公約はあと3年では実現不可能、組織マネジメント的にも現実的な目標に置き換えるべき。

A. 今後も様々な取組を充実させ、女性管理職割合 50%の実現を目指す。



Q. 「誰でもこども園構想」の構想、全体像の必要性について

A. 0～2歳児クラスまで全ての子どもの良質な育成環境を整備し、全ての子育てが家庭への支援のため、誰でも通園制度を実施する。



Q. 障害者・医療的ケア児の支援について

A. 全庁を挙げて重度障害者の居場所確保に努める。

Q. 特別養護老人ホームについて

A. 高齢者増を見据え、介護ニーズ等の調査結果を次期地域保健福祉計画等に反映する。用地取得難に対し、柔軟な手法を検討しながら条件の整ったものから順次、施設整備に着手する。

Q. MINATO ビジョンについて

A. 令和9年度から新たな総合計画「MINATO ビジョン」を開始する。複雑な計画体系を統合・整理し、区政の最上位計画として一貫した行政運営を進める。

Q. 総合支所再編を踏まえた区長の組織マネジメントの資質及び在り方について

A. 区民や職員、議会の声を丁寧に聞き、確立された意思決定プロセス

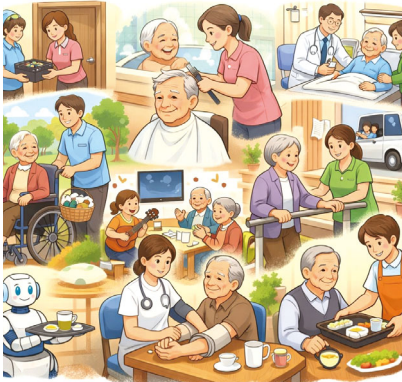
に基づき組織再編を進めている。情報の公表時期は、不安の声に寄り添い、より丁寧な情報共有と説明に努める。

Q. 本庁人材集約及び箱物活用の整理と、人材戦略本部及び戦略研修センター設置について

A. 人材戦略を行政経営の重要基盤と捉え、職員の人材育成や確保方針、働きやすい職場づくりに関する計画を策定し、今後は持続可能な区役所の実現に向け、これらの計画に基づく戦略的・計画的な人事施策を進める。また、区役所内大学校の設置や採用動画による人材確保、柔軟な配置や多面的評価などの取組を進める中で、基本方針や人事戦略を効果的に進めるための体制を研究する。

Q. 港区における高齢者施策の推進と安全性の担保について

A. 単身世帯の増加や孤立など、多様化・複雑化する福祉課題に対し、次期計画で重点施策を明示する。熱中症対策等で医師会と連携を深める他、組織改革によりケースワーカーを本庁へ集約する予定。各地区の窓口の利便性に配慮しつつ、高い専門性を発揮できる体制を整え、関係機関と緊密に連携した福祉サービスを提供する。



Q. 港区こどもまんなか宣言が掲げる児童虐待根絶に向けた包括的施策の実効化と、児童相談所設置自治体にふさわしい社会的養護体制の構築について

A. 児童虐待根絶を目指し、親子関係の修復支援や医療的ケアが必要な児童の病床確保、自立時の経済支援を強化する。東京都や民間法人と連携し、施設誘致や社会的養護

自立支援拠点事業の活用を検討し、切れ目ない支援体制を構築する。

Q. 重要事項の決定機関、行政文書の調製及び保存について

A. 重要施策は庁議等の会議体で組織的に審議し、規程に基づき適切に意思決定を行う。

Q. 世界に開けたオープン区役所とパブリックコメントについて

A. DX推進で事務を効率化し、総合支所の相談・訪問機能を強化する。現場の声を受け、窓口の利便性は維持しつつ本庁とのオンライン連携や専門性の向上を図ることで、より質の高い区民サービスを提供していく。また、今回の改革は内部体制の見直しが主であるため、パブリックコメントは実施しない。

Q. 子どもの地域医療との連携について

A. 保護者の不安軽減に向け、オンライン相談体制の整備を検討している。医師会と協力医療機関の確保や診療連携を協議するとともに、相談システムの導入に向け情報収集を進める。



Q. まちづくり環境等

放置看板対策について

A. 定期パトロールや撤去指導を継続しているが、再設置が続く現状がある。改善が見られない場合は、道路法や条例に基づき放置看板の除却など適切に対応する。



Q. みなトク PAY について

A. 東京都のポイント連携には多額の

改修・維持費を要するため、費用対効果や東京都のサービス拡充状況を注視し、連携の可能性を引き続き慎重に検討・情報収集する。

Q. 小学校中学年における教科担任制について

A. 中学年での教科担任制の試行では、教員の負担軽減や児童理解の深化、専門性の向上といった効果を確認し、指導経験の偏りなどの課題も踏まえ、令和8年度は試行校を4校に増やし、効果と課題を検証し拡大を検討する。

みなと未来会議

区役所改革について

Q. 従来の支所制で弊害だと言われていた、支所へのケースワーカー分散は、区役所改革でどう改善されるのか

A. 5か所に分散した体制ではスキルやノウハウの継承に課題があった。本庁に集約して、専門性を高めて、福祉サービスの質を向上させる。

条例について

Q. 役目を終えた条例が残っている事の意義は、廃止すべきではないか

A. 条例の廃止の是非を慎重に検討していく。

Q. 罰則の種類や金額なども、時代にあわせ見直すべきではないか

A. 必要に応じて適切に見直していく。

区の職員について

Q. 会計年度職員の病気休暇について、改善を

A. 各種休暇制度含め、さらなる処遇改善に取り組む。

債権管理について

Q. 国民健康保険の滞納整理の手法について、例えば居住実態のない人の住所調査を徹底したり、収入がない人にも申告とそれに伴う国保の減免手続きの推奨を徹底することで、効果的に進めるべきではないか

A. 効率的に財産調査や居住実態調査を進めていく。

指定管理者制度について

- Q. 使用許可権限付与などより柔軟な制度にすべきでは
- A. 制度設計の見直しと運用改善を図り、管理者が主体的に判断できる仕組みを検討する。

防災について

- Q. 飯倉公園に防災井戸を設置してはどうか
- A. 地域と活用方法について意見交換を行い、検討を進める。
- Q. 民地の井戸の活用について
- A. 共助につながるよう地域で相互に有効活用する方策を検討する。



みなトク PAY について

- Q. 運営主体が持続可能な経営支援が必要ではないか
- A. 事務員増強など港区商店街振興組合連合会の安定運営に必要な支援を行う。また、利用者の利便性向上に努める。
- Q. 活用状況を分析し今後に生かすべき
- A. 利用者の消費動向を分析し、売り上げ拡大や利便性の向上に役立てる。

港区、
たのしさを
たまってく。



子育て支援に関する所得制限の考え方について

- Q. 前年を基準に所得や扶養の有無を判断することで、今、支援が必要な人、特にひとり親が支援を受けられない事につき、区はどう考えるのか

- A. 目的に応じた所得制限を設ける必要はあるが、子育て家庭の実態や社会情勢を踏まえ、効果的な子育て支援に取り組む。

奨学金について

- Q. 給付型奨学金の所得要件の見直しを
- A. 港区にふさわしい所得制限について検討する。

ふるさと納税制度について

- Q. 区独自の特設サイトを活用し、ポータルサイト運営事業者への事務手数料支払いの削減を
- A. 区独自の特設サイトを改修し事務手数料の削減を図る。

介護事業者と従事者の支援を

- Q. 負担軽減につながる区独自の支援策を
- A. 支援策の強化を検討する。

介護する側の家族の支援を

- Q. 一時的な同居や遠距離介護を行う区民の支援を
- A. 効果的な支援策を検討する。

高齢者配食サービスの普及を

- Q. 制度の周知を
- A. シニア食堂でのリーフレットの配布等を進める。

港区高齢者配食サービスのご案内



公衆トイレの早期洋式化を

- Q. 和式みのトイレの洋式化を
- A. 地域と相談し進める。



ごみ減量の取組を

- Q. 食べ残しの持ち帰りや簡易包装の推奨を
- A. 東京都との連携も視野にごみ減量に努める。

赤坂のサウナ事故を受けた区の再発防止策について

- Q. 再発防止や安全対策の強化を
- A. 非常用ブザーの設置義務など条例改正を含め検討する。

飼い主なき後のペットについて

- Q. 講演会など啓発の取組を
- A. 保護譲渡支援事業に加え預け先を決めておくことを啓発する。

区役所の開庁時間の見直しを

- Q. 職員の負担増にならないよう配慮しつつ、来庁需要を踏まえ、休日も開庁する等の見直しを
- A. 便利で利用しやすいサービスについて、職員の働き方の視点も含めて検討する。

港区保守系議員団

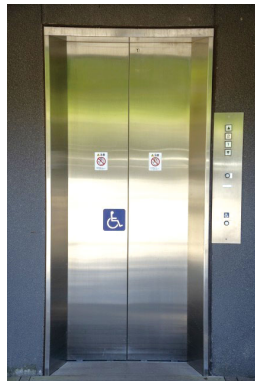
水辺を向いた街づくりについて

- Q. 組織改正を行うだけでなく、東京都に対し臨海区の港湾行政窓口となる担当部署の新設を求めているかが
- A. 区の窓口となる部署の設置を含め東京都へ連携強化を働きかける。
- Q. 水辺を向いた街づくりの長期計画を策定するにあたり、最初に区があるべき理想の未来像を区が描くことを優先すべきと考えるが今後の展開を伺う
- A. 区民の意見や思いを聞き取り、今後もあらゆる機会を捉えて区民とともに目指す姿を描く。

未来を見据えた教育について

- Q. AIの急速な進化により、義務教育の在り方について伺う
- A. 子どもたちが生涯にわたって主体的に学び続け、自らの人生をかじ取りすることができるよう義務教育の一層の充実に取り組む。

- Q. 教育無償化が技能人材の不足等を生じさせるのではないか
- A. 技能や専門的知識を有する人材の育成についても、重要なものと認識している。
- Q. マイスター制度のような教育制度はどのような示唆があるか
- A. 学歴や学力に偏ることなく多様な職業との接点を創出することで子どもたちが希望する進路を歩むことができるよう支援する。
- Q. 朝鮮学校の補助金について廃止の確認を伺う
- A. 現行の制度は廃止とする。



将来に向けた持続可能な区役所への改革について

- Q. 現在の総合支所制度について、改革を行わず現行の仕組みを維持した場合、どのような将来リスクが生じ得ると想定しているか
- A. 今よりもさらに、職員一人ひとりの不安や負担が増大し、疲弊を招くことが想定され、結果として、区政運営の根幹である区民からの信頼が揺らぐ事態につながりかねない。

ふるさと納税について

- Q. ふるさと納税制度の中で、区の歴史的価値の高い施設や老舗事業者と連携した体験型返礼品についての区の考えを伺う
- A. 多くの老舗事業者の方に区の体験型返礼品に関わっていただくよう、老舗の魅力にあふれた体験型返礼品の創出に取り組む。

幼児教育について

- Q. 幼児教育に保護者が関わる意義と今後、区立幼稚園において、保護者の「一日先生体験」の取組の拡大についての考えを伺う
- A. 現在3園で実施している幼稚園での状況を踏まえ実施拡大に向け検討する。



米軍ヘリポート基地に関する撤去要請行動について

- Q. 全会派一致を原則とする要請行動であったという認識か
- A. 幹事長懇談会にて全会派に了承を得たものと認識し、要請行動を行った。
- Q. 東京都が米軍ヘリポートを防災訓練で使うことについて伺う
- A. 基地の恒久化につながることを懸念しつつ、現状においては、災害時における緊急事態に対応するものである。
- Q. 議長が議会を代表して米軍撤去要請行動を行うことがどのような意味を持つと考えるか伺う
- A. 議長として、地域住民のために実施したものと理解している。

災害時のエレベーター閉じ込め対策について

- Q. 区主催で保守事業者や管理会社などの意見交換の場を設けていただけないか
- A. 港区は高層の共同住宅やビルが集積しており昼間人口も多い特性がある。災害時には、同時多発かつ広域的に被害が発生し、救出の長時間化が見込まれる。同様の課題がある近隣都心区や東京都とも連携した広域的な検討が不可欠。近隣自治体に働きかけ、ともに関係機関を巻き込んだ実効的な対策につながるよう意見交換の場の実現に向けて取り組む。

関係人口について

- Q. 地域活性のため「港区地域サポーター」ともいうべき港区版の関係人口創出の施策を進めるべき
- A. 全国各地域とも連携しながら、定着する仕組みを検討していく。

熱中症対策としての給水スポットについて

- Q. 設置場所の拡充と利便性の向上に取り組むべき
- A. 全区有施設のクーリングシェルターにウォーターサーバーを設置し、アプリ活用なども検討する。

屋内遊び場の拡充について

- Q. 猛暑を見据えた安全な未就学児の屋内遊び場の拡充に、今後どのように取り組まれるのか
- A. さまざまな手法を検討し、積極的に取り組む。



強度行動障がい者支援について

- Q. 強度行動障がい者支援を一層充実させることについて伺う
- A. 令和11年度に整備する（仮称）南麻布三丁目グループホームでは、併設する短期入所も含め、強度行動障がいのある方を受入る。引き続き支援環境を整備していく。

障がい者就労促進の取組について

- Q. 産業地域振興支援部と保健福祉支援部が連携し、企業の障がい者雇用を後押しする体制を強化すべき
- A. 障害者福祉課が実施する障害者雇用促進セミナーを、事業者身近な産業振興センターで開催するなど、区内事業者の障がい者雇用の促進につなげる。

みなトク PAY 利用可能店舗拡大を

- Q. 特にスーパーについて、区としてより積極的に働き掛けるべき
- A. 現在も複数の店舗で導入に向けた手続や検討を進めている。

特別用途食品について

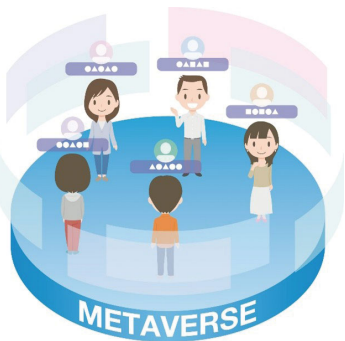
- Q. 災害時を見据えて要配慮者への備蓄等の周知と管理体制整備を
- A. 事業者や施設管理者向けセミナーや講習会などで周知に取り組む。

有栖川宮記念公園の 池の水質改善について

- Q. 天然鉱物の凝集剤「ルミライト」を活用し底泥の長期的観測を
- A. アオコ発生状況等注視しながら適切な散布頻度や量等決定する。

不登校児童・生徒への 体験活動について

- Q. メタバースなど活用し充実を
- A. 仮想空間上でのオンライン社会科見学の実施などを検討する。



台場の交通インフラについて

- Q. 観光客の増加等、実態・需要を予測し増便計画を立てるべき
- A. 必要な対策を検討する。

頼れる育児の強化について

- Q. 困った時に頼れるような周知強化と、未利用者の調査をすべき
- A. 分かりやすい周知とアンケート調査を行う。

育児教育の拡充について

- Q. 育児を始める段階からの学びについて拡充すべき
- A. 広く気軽に参加できる子育てセミナーを開催していく。



子どもの変化に早く気づく取組 について

- Q. 長期休み対策も含めたスクールコンケアの運用構築をすべき
- A. 学校・関係機関の連携体制についての協議を行っていく。

立憲民主党議員団

20歳のつどいについて

- Q. 経済的な事情で晴れ着を着ることができない区民への支援を
- A. 区内企業等との連携も視野に入れて支援方法を検討していく。



持続可能な区役所改革について

- Q. 賃借だけではなく、分庁舎の区有地も含めた検討を
- A. 財政負担の軽減と安定的な区政運営のため、区有施設の活用可能性について検討を進める。
- Q. 職員の専門性と人材育成を
- A. ケースワーク業務、橋りょうや公園整備など、高度な専門性を要する業務について集約し、本庁各部が担う。職員の専門性と人材育成をはかる。
- Q. 地域防災のあり方について、災害に備えて、町会・自治会・防災協議会と行政の役割分担を整理していく必要がある

- A. 避難所開設や運営支援、被害状況の把握、情報発信及び物資供給など公助として果たす事項を整理し、地域と共有する。

港区奨学金について

- Q. 貸付型奨学金は今年度から所得制限がなくなったが、貸付額と返済期間の見直しを
- A. 適切な貸付額や返済期間について検討していく。



みなトク PAY について

- Q. みなトク PAY の利用で商店街を活性化させ、リピーターを増やすためにクーポンの活用を
- A. 日常的な決済手段として定着するよう取り組んでいく。

共産党議員団

麻布米軍ヘリ基地撤去について

- Q. 夜間・早朝の飛行の情報提供は飛来日時、待機時間だけでなく、ヘリの機種、所属部隊等詳細を報告するよう防衛省に求めること
- A. 必要に応じ詳細についても米軍側に確認するよう国に求める。
- Q. 5分以上待機する際は、エンジンを切ることを徹底するように、米軍に要請するよう防衛省に繰り返し要請すること
- A. 今後も徹底について国からも米軍側に伝えるよう求めていく。



「麻布米軍ヘリ基地撤去実行委員会」提供

羽田新飛行ルートについて

- Q. 海から入って出る従来のルートに戻すことを国に求めること
- A. 新飛行経路の固定化回避の早期実現を引き続き求めていく。

区役所改革について

- Q. パブリックコメントを呼びかけ区民の納得がいかないまま進めないこと
- A. 取組内容を周知し、区民の声などを活用して意見を聞き、必要に応じて改善につなげながら進めていく。

シルバークロスについて

- Q. 「ゆりかもめ」に乗れるよう区長名で東京都に要請すること
- A. 区長として適切なタイミングで東京都に要請していく。



提供 (株) ゆりかもめ

学校給食無償化について

- Q. 公立小中学校は国が支給することになった。私立学校に通う家庭にも学校給食相当分を支給を
- A. 私立学校の給食費については国の責任において無償化を実施するよう特別区長会を通じて国に求めていく。

港区れいわ新選組

高次脳機能障害支援について

- Q. 本区での拠点づくりを含めて、どのように、高次脳機能障害施策を進めていくか
- A. 次期港区障害者計画の中で、具体的な支援策を検討するとともに、障害保健福祉センターを高次脳機能障害支援の拠点に、医療機関などと連携を強化していく。

障害者の就労支援について

- Q. 就労選択支援の導入や、高次脳機能障害者支援法を受けて、今後の取組を伺う
- A. 高次脳機能障害をはじめ、業務が限定される障害者が就労できるよう、職場開拓支援員を新たに配置し、個別性の高い就労支援に取り組む。

都民ファーストの会

学童クラブ職員にも 宿舎借り上げを

- Q. 宿舎借り上げ支援の検討を
- A. 実施に向けた検討を進める。

公園利用者の利便性向上について

- Q. カフェの設置・レジャーシートのレンタルサービスに取り組むべき
- A. 指定管理者と連携し、サービスの充実に努めるとともに、実現に向けて取り組んでいく。

訪問サービス関係の 自転車駐輪の区の配慮について

- Q. 業務中の自転車が撤去対象になってしまうとサービスに影響がある。撤去判断時の配慮や柔軟な運用見直しを
- A. 総合的な対策を検討していく。

区立中学校の制服について

- Q. 無償化の検討状況について
- A. 多角的な視点で検討している。

小倉 りえこ

事務総量管理と組織持続性の 確保について

- Q. 事務事業評価の対象に挙がらないスクラップ可能な事業がある。これまでスクラップが進まなかった理由は上役が廃止可能な事業の洗い出しを指示してこなかったから。区長が改めて洗い出しを指示することで、不要、統合可能、需

要が少ないといった事業がこれまで以上に可視化され、さらなる財源の確保へとつながる。事務事業評価の目的を見直し、再設計することについてどう考えるか

- A. 現時点では現行制度を基本として運用しつつ、必要な改善を重ねることで、さらに実効性の高い仕組みとなるよう取り組んでいく。

【各会派の連絡先】

不在の場合は、区議会事務局へ
電話 03-3578-2911

自民党議員団

電話 03-3578-2927
F A X 03-3578-2909

みなと未来会議

電話 03-3578-2948
F A X 03-3578-2854

港区保守系議員団

電話 03-3578-2960
F A X 03-3578-2936

公明党議員団

電話 03-3578-2935
F A X 03-3578-2937

立憲民主党議員団

電話 03-3578-2938
F A X 03-3578-2949

共産党議員団

電話 03-3578-2945
F A X 03-3578-2947

港区れいわ新選組

電話 03-3578-2961

都民ファーストの会

電話 03-3578-3220

小倉 りえこ

電話 03-3578-3210



常任委員会の活動記録

●議案名、概要

○主な質疑



※議案は概要のみ掲載しています。詳しくは、左の二次元コードを読み取り「議案一覧」をご覧ください。

総務

◀令和7年第2回臨時会▶

●議案第134号 令和7年度港区一般会計補正予算(第6号)

歳入歳出それぞれ40億2,296万5千円を追加し、総額をそれぞれ2,146億3,665万4千円とする

- 商品券発行事業における今年度の総事業費
- 財政調整基金の残高及び今後の積み立て予定額

◀令和8年第1回定例会▶

●区長報告第1号 専決処分について(令和7年度港区一般会計補正予算(第7号))

歳入歳出それぞれ1億9,232万2千円を追加し、総額をそれぞれ2,148億2,897万6千円とする

- 衆議院を解散した日ではなく、解散を表明した日に専決処分をしている理由
- 投票所入場整理券の発送状況

●区長報告第2号 専決処分について

清掃車による物損事故の損害賠償額の決定

●議案第1号 港区行政手続条例の一部を改正する条例

「行政手続法」の一部改正を踏まえ、聴聞等の通知に係る公示送達の方法を変更する

●議案第2号 港区職員の分限に関する条例の一部を改正する条例

条件付採用期間中の職員の分限に係る事由を定める

- 全国の条例改正の実施状況
- 現在及び条例制定後の運用状況

●議案第3号 港区職員の勤務時間、休日、休暇等に関する条例の一部を改正する条例

管理職員が休日に勤務を要する場合における時間単位の勤務時間の割振り変更を可能とする

- 他自治体の導入状況
- 管理職の成り手不足解消との関係性

●議案第4号 港区職員の給与に関する条例の一部を改正する条例

特別区人事委員会の勧告を受け管理職員の給与を改定するほか、管理職員特別勤務手当の支給対象時間帯の拡大等をする

- 号給をまとめることの狙い
- 部長級及び課長級の評価者

●議案第5号 港区公契約条例

区における公契約の適正な履行の確保等を図るため、新たに条例を制定する

- 対象となる特定労働者の数及び範囲
- 契約金額変更の経緯

●議案第20号 港区議会議員及び区長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部を改正する条例

「公職選挙法施行令」の一部改正を踏まえ、選挙運動の公費負担の限度額を引き上げる

- ビラ及びポスター作成に係る経費のみ改正する理由
- ポスター作成における業者とのやり取り

●議案第21号 令和7年度港区一般会計補正予算(第8号)

歳入歳出それぞれ25億2,148万1千円を追加し、総額をそれぞれ2,173億5,045万7千円とする

●議案第22号 令和7年度港区国民健康保険事業会計補正予算(第2号)

歳入歳出それぞれ2億1,228万円を減額し、総額をそれぞれ250億4,293万3千円とする

●議案第23号 令和7年度港区後期高齢者医療会計補正予算(第1号)

歳入歳出それぞれ6億6,192万2千円を追加し、総額をそれぞれ78億8,467万6千円とする

- 区内共通商品券発行支援の減額補正の理由
- 入札不調への対策

●議案第28号 工事請負契約の承認について

港区立特別養護老人ホームサン・サン赤坂等外壁等改修工事について、工事請負契約の承認を求める

●議案第31号 包括外部監査契約の締結について

令和8年度における包括外部監査を実施するため、包括外部監査契約を締結する

- 監査テーマの決定方法
- 選定委員の構成

閉会中の委員会活動

◆主な報告事項

- ◇水辺を向いたまちづくりの取組推進
- ◇港区政80周年記念事業における庁内各部門の取組



保健福祉

●議案第9号 港区立母子生活支援施設条例の一部を改正する条例

母子生活支援施設が行う事業に母子一体型ショートケア事業を追加する

- メゾン・ド・あじさいの利用状況
- ショートケア事業に対するニーズ

●議案第10号 港区立障害保健福祉センター条例の一部を改正する条例

障害保健福祉センター分館を新たに設置するほか、自立訓練の利用対象者の範囲を拡大する

- 障害保健福祉センター分館の利用者の意見聴取
- 分館周辺の交通環境に対する対応

●議案第11号 港区乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例

国の「乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準」の一部改正を踏まえ、乳児等通園支援事業者が定める運営規程に関する基準の変更等をする

- 乳児・幼児の区別を無くすことが面積や人員基準が守られないことにつながる可能性
- こども誰でも通園制度においても面積や人員の基準を守ること

●議案第12号 港区特定乳児等通園支援事業の運営に関する基準を定める条例

「子ども・子育て支援法」の一部改正に伴い、給付の対象となる特定乳児等通園支援事業者として確認するための基準を定めるため、新たに条例を制定する

- 時間単位と月単位の利用定員の考え方
- 入園時面談の重要性

●議案第13号 港区学童クラブ条例の一部を改正する条例

放課GO →学童クラブあかばねの実施場所を変更するとともに、放課GO →学童クラブしばはまの実施場所を追加する

- 赤羽小学校在学中で放課GO →学童クラブあかばねが利用できていない児童の有無
- 放課GO →学童クラブ入会審査にかかる基準

●議案第14号 港区介護保険条例の一部を改正する条例

「介護保険法施行令」の一部改正に伴い、令和8年度における第1号被保険者の保険料率の算定等に係る特例を定める

- 今回の条例改正により不利益を受ける区民の数及びその金額
- 今回の改正に対して国へ抗議すること

●議案第 32 号 東京都後期高齢者医療広域連合規約の変更に関する協議について
東京都後期高齢者医療広域連合の経費の支弁方法の特例を定めるため、規約の一部を変更する

- 後期高齢者の保険料上昇
- 区として後期高齢者医療広域連合や国に声を上げること

●議案第 33 号 港区国民健康保険条例の一部を改正する条例

国民健康保険の保険料率を改定するとともに、「国民健康保険法施行令」の一部改正に伴い保険料の減額措置の拡充及び保険料の賦課限度額の変更をする

- 所得が未申告の人の分析
- 未申告者に対する区の働きかけや体制の強化

閉会中の委員会活動

◆主な報告事項

- ◇芝地区港区立いきいきプラザ指定管理者の公募
- ◇港区立南麻布いきいきプラザ等大規模改修工事基本計画の策定

建設

●議案第 7 号 港区自転車等の放置防止及び自転車等駐車場の整備に関する条例の一部を改正する条例

- 芝公園駅自転車駐車を新たに設置する
- 利用者の安全を確保するための標識の設置と立て方の工夫
- 暫定自転車駐車場の継続利用

●議案第 8 号 港区地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部を改正する条例

都市計画が変更された田町駅東口地区地区計画及び品川駅西口地区地区計画の区域内における建築物の制限を定める

- 田町駅の新自由通路完成までのスケジュール
- 茶室の保存活用

●議案第 29 号 指定管理者の指定について赤羽橋駅自転車駐車場の指定管理者を指定する

- 定期利用の満車解消に向けたスペース活用
- 公募要件における障害者雇用の位置づけ

●議案第 30 号 訴えの提起について建物取去土地明渡し等の請求に関する民事訴訟を提起する

閉会中の委員会活動

◆主な報告事項

- ◇麻布地区港区立公園・児童遊園指定管理者の公募
- ◇高輪公園の再整備

区民文教

●議案第 6 号 港区特別区税条例の一部を改正する条例

- 「地方税法」の一部改正に伴い、納税通知書等に係る公示送達の方法を変更する
- 電子計算機という表記

●議案第 15 号 港区立みなと芸術センター条例の一部を改正する条例

- みなと芸術センターの使用料の後納を可能とする

●議案第 16 号 港区奨学資金に関する条例の一部を改正する条例

- 「大学等における修学の支援に関する法律」等の一部改正に伴い、条例で引用している用語を改める
- 経済的な理由により奨学資金を受けなければ修学が困難である者の解釈
- 貸付型奨学資金の保証人の要件

●議案第 17 号 港区立学校設置条例の一部を改正する条例

赤羽幼稚園の位置を変更する

●議案第 18 号 港区幼稚園教育職員の勤務時間、休日、休暇等に関する条例の一部を改正する条例

- 幼稚園教育職員の管理職員が週休日に勤務を要する場合における時間単位の勤務時間の割振り変更を可能とする
- 幼稚園管理職員の実務上の振替可否
- 会計年度任用職員の振替

●議案第 19 号 港区幼稚園教育職員の給与に関する条例の一部を改正する条例

- 特別区人事委員会の勧告を受け、管理職員特別勤務手当の支給対象時間帯の拡大等をする
- 災害対応時以外の想定

閉会中の委員会活動

◆主な報告事項

- ◇台場分室におけるマイナンバーカード業務臨時窓口の開設
- ◇港区立みなと芸術センターの追加工事に伴う変更覚書の締結

◆行政視察

- ・フィルムツーリズムなどの観光振興施策について（小豆島町）
- ・直島町のアートの島の経緯・まちおこしについて（直島町）
- ・瀬戸内国際芸術祭と行政との連携について（直島町）

特別委員会の活動記録

●DX推進・行財政等対策

◆主な報告事項

- ◇港区版ふるさと納税制度における返礼品の提供
- ◇令和7年度特別区民税当初課税状況等

◆行政視察

- ・地方創生テレワークを活用したDX推進と地域活性化の取組について（富士市）
- ・スマートシティ推進によるDX化と市民サービス向上の取組について（大阪市）

●交通等対策

◆主な報告事項

- ◇港区コミュニティバス「ちいばす」芝ルートの運行改善
- ◇自転車損害賠償保険加入促進事業の助成対象の拡大

●環境等対策

◆主な報告事項

- ◇羽田空港新飛行経路に係る区民アンケートの実施





議案等の審議結果

各会派の態度 ○…賛成 ×…反対

| 令和7年第2回臨時会 案件名 | | 議自 員民 団党 | 未 来 会 議 | 議 員 保 守 系 | 議 公 明 団 党 | 議 立 憲 民 主 党 | 議 共 産 団 党 | 新 港 区 選 れ い わ | 都 民 フ ア ー ス ト の 会 | 小 倉 り え こ | 議 決 結 果 |
|----------------|--|----------------|------------------|-----------------------|-----------------------|----------------------------|-----------------------|---------------------------------|---|-----------------------|------------------|
| 議案 第134号 | 令和7年度港区一般会計補正予算(第6号) ●歳入歳出それぞれ40億2,296万5千円を追加し、総額をそれぞれ2,146億3,665万4千円とする。 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 原案可決 |

| 令和8年第1回定例会 案件名 | | 議自 員民 団党 | 未 来 会 議 | 議 員 保 守 系 | 議 公 明 団 党 | 議 立 憲 民 主 党 | 議 共 産 団 党 | 新 港 区 選 れ い わ | 都 民 フ ア ー ス ト の 会 | 小 倉 り え こ | 議 決 結 果 |
|----------------|---|----------------|------------------|-----------------------|-----------------------|----------------------------|-----------------------|---------------------------------|---|-----------------------|------------------|
| 区長報告 第1号 | 専決処分について(令和7年度港区一般会計補正予算(第7号)) ●歳入歳出それぞれ1億9,232万2千円を追加し、総額をそれぞれ2,148億2,897万6千円とする。 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 承認 |
| 区長報告 第2号 | 専決処分について(損害賠償額の決定) | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 承認 |
| 議案 第1号 | 港区行政手続条例の一部を改正する条例 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 原案可決 |
| 議案 第2号 | 港区職員の分限に関する条例の一部を改正する条例 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 原案可決 |
| 議案 第3号 | 港区職員の勤務時間、休日、休暇等に関する条例の一部を改正する条例 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 原案可決 |
| 議案 第4号 | 港区職員の給与に関する条例の一部を改正する条例 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 原案可決 |
| 議案 第5号 | 港区公契約条例 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 原案可決 |
| 議案 第6号 | 港区特別区税条例の一部を改正する条例 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 原案可決 |
| 議案 第7号 | 港区自転車等の放置防止及び自転車等駐車場の整備に関する条例の一部を改正する条例 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 原案可決 |
| 議案 第8号 | 港区地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部を改正する条例 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 原案可決 |
| 議案 第9号 | 港区立母子生活支援施設条例の一部を改正する条例 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 原案可決 |
| 議案 第10号 | 港区立障害保健福祉センター条例の一部を改正する条例 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 原案可決 |
| 議案 第11号 | 港区乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 原案可決 |
| 議案 第12号 | 港区特定乳児等通園支援事業の運営に関する基準を定める条例 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 原案可決 |
| 議案 第13号 | 港区学童クラブ条例の一部を改正する条例 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 原案可決 |
| 議案 第14号 | 港区介護保険条例の一部を改正する条例 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | × | ○ | ○ | ○ | 原案可決 |
| 議案 第15号 | 港区立みなと芸術センター条例の一部を改正する条例 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 原案可決 |
| 議案 第16号 | 港区奨学資金に関する条例の一部を改正する条例 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 原案可決 |
| 議案 第17号 | 港区立学校設置条例の一部を改正する条例 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 原案可決 |
| 議案 第18号 | 港区幼稚園教育職員の勤務時間、休日、休暇等に関する条例の一部を改正する条例 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 原案可決 |
| 議案 第19号 | 港区幼稚園教育職員の給与に関する条例の一部を改正する条例 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 原案可決 |
| 議案 第20号 | 港区議会議員及び区長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部を改正する条例 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 原案可決 |
| 議案 第21号 | 令和7年度港区一般会計補正予算(第8号) ●歳入歳出それぞれ25億2,148万1千円を追加し、総額をそれぞれ2,173億5,045万7千円とする。 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 原案可決 |
| 議案 第22号 | 令和7年度港区国民健康保険事業会計補正予算(第2号) ●歳入歳出それぞれ2億1,228万円を減額し、総額をそれぞれ250億4,293万3千円とする。 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 原案可決 |
| 議案 第23号 | 令和7年度港区後期高齢者医療会計補正予算(第1号) ●歳入歳出それぞれ6億6,192万2千円を追加し、総額をそれぞれ78億8,467万6千円とする。 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 原案可決 |
| 議案 第24号 | 令和8年度港区一般会計予算 | × | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | × | 原案可決 |

| 令和8年第1回定例会 案件名 | | 議自 員民 団党 | 未 来 会 議 | 議 港 区 保 守 系 団 | 議 公 明 団 党 | 議 立 憲 民 主 団 党 | 議 共 産 団 党 | 新 港 区 選 れ い わ 組 | ス ト の 会 | 都 民 フ ア ー | 小 倉 り え こ | 議 決 結 果 |
|----------------|--|----------------|------------------|---------------------------------|-----------------------|---------------------------------|-----------------------|--------------------------------------|------------------|-----------------------|-----------------------|------------------|
| 議案 第25号 | 令和8年度港区国民健康保険事業会計予算 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | × | ○ | ○ | ○ | ○ | 原案可決 |
| 議案 第26号 | 令和8年度港区後期高齢者医療会計予算 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | × | ○ | ○ | ○ | ○ | 原案可決 |
| 議案 第27号 | 令和8年度港区介護保険会計予算 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | × | ○ | ○ | ○ | ○ | 原案可決 |
| 議案 第28号 | 工事請負契約の承認について (港区立特別養護老人ホームサン・サン赤坂等外壁等改修工事) | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 原案可決 |
| 議案 第29号 | 指定管理者の指定について(港区立赤羽橋駅自転車駐車場) | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | × | ○ | ○ | ○ | ○ | 原案可決 |
| 議案 第30号 | 訴えの提起について | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 原案可決 |
| 議案 第31号 | 包括外部監査契約の締結について | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 原案可決 |
| 議案 第32号 | 東京都後期高齢者医療広域連合規約の変更に関する協議について | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 原案可決 |
| 議案 第33号 | 港区国民健康保険条例の一部を改正する条例 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | × | ○ | ○ | ○ | ○ | 原案可決 |
| 議案 第34号 | 港区監査委員の選任の同意について(湯川 康生君) | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 同意 |
| 議案 第35号 | 人権擁護委員候補者の推薦について(能城 裕子君) | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 原案可決 |
| 請願 8 第2号 | 火山噴火で陸路空路が途絶したとき海上から救援船受入れに都港湾局と連携を求める 請願 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 採択 |
| 発案 8 第1号 | 港区議会議長不信任決議 | × | × | ○ | × | × | × | × | × | × | × | 原案否決 |

継続審査とした案件

区長提出案件

○港区長の在任期間に関する条例(令和7年2月19日提出)

皆さんから提出された請願

【審議した委員会】

●=建設常任委員会

●=総務常任委員会

●=区民文教常任委員会

●=保健福祉常任委員会

●=環境等対策特別委員会

採択とした請願

● 火山噴火で陸路空路が途絶したとき海上から救援船受入れに都港湾局と連携を求める請願(令和8年2月20日受理)

継続審査とした請願

● 羽田都心飛行ルートはやめ、従来の海上ルートに戻すよう国に求める請願(令和5年6月22日受理)

● 兄弟姉妹を同保育園に入園できるような制度改善に関する請願(令和5年9月12日受理)

● 都営住宅の自治会申請における設立同意書に関する請願(令和6年7月18日受理)

● 「選択的夫婦別姓制度の導入を求める意見書」採択に関する請願(令和6年11月28日受理)

● 「(仮称)港区三田五丁目計画」に関する請願(令和6年11月28日受理)

● 防災士資格取得費用助成に関する請願(令和7年2月25日受理)

● 「選択的夫婦別姓制度の法制化を求める意見書」採択に関する請願(令和7年2月25日受理)

● 旧姓の通称使用を拡充し、第5次男女共同参画基本計画に沿った政策の推進を求める意見書の提出を求める請願(令和7年2月25日受理)

● 成年後見制度における区長申立に関する請願(令和7年2月25日受理)

● 区立本村幼稚園に関する請願(令和7年2月25日受理)

● 地方消費者行政の維持・強化のための対策を求める意見書を国会等に提出することを求める請願(令和7年11月28日受理)

● 知的障害者のためのグループホームおよびショートステイ施設設置に関する請願(令和8年2月20日受理)

取り下げになった請願

● 持続可能な区役所改革に関わる行政側の説明会開催を求める請願(令和8年2月20日受理 令和8年3月18日取り下げ)

お見舞い

フィリピン共和国では、令和7年9月に発生したフィリピン中部セブ島沖を震源とする地震と、同年11月に発生した台風第25号並びに第26号の相次ぐ台風直撃により、甚大な被害が発生しました。

令和8年2月16日に港区議会議長及び港区長が駐日フィリピン共和国大使公邸を訪問し、ミレーン・デ・ホヤ・ガルシア・アルバノ大使に対し、港区民を代表して、心からのお悔やみとお見舞いの意をお伝えするとともに、被災地の一日も早い復興を祈る気持ちをお伝えしました。また、後日、お見舞金をお送りしました。



(左から)土屋準議長、ミレーン・デ・ホヤ・ガルシア・アルバノ大使、清家愛区長

令和7年10月9日に発生した台風第22号及び台風第23号の影響により、八丈島では甚大な被害が発生しました。港区議会は、港区とともに被災された皆様に区民を代表して心からのお見舞いを申し上げますとともに、被災地の一日も早い復旧・復興を願い、お見舞金をお送りしました。

米軍ヘリポート基地に関する要請行動

港区には、23区で唯一の米軍ヘリポート基地を有する「赤坂プレスセンター」(港区六本木7丁目)が設置されています。このため、港区民とりわけ近隣住民は、赤坂プレスセンターにあるヘリポート基地の使用による騒音に悩まされ、事故発生への不安を常に抱えています。

令和8年2月4日、港区議会の土屋準議長、玉木まこと副議長、各会派の代表議員が、港区長とともに防衛省と東京都庁を訪れ、「米軍ヘリポート基地に関する要請書」を提出しました。また、防衛省への要請行動には、米軍ヘリポート基地の近隣町会の代表者が同行しました。

なお、各会派のうち、港区保守系議員団及び小倉りえこの代表議員は、要請行動に参加していません。



防衛省での要請行動の様子
(左から)土屋準議長、防衛省北原由尚地方協力課企画調整官、清家愛区長

港区議会情報安全対策基本方針を策定しました

昨今のネットワークを通じた相互接続の進展に伴い、情報セキュリティ対策の重要性が高まるなか、地方自治法の改正に基づき、サイバーセキュリティを確保するための方針として、令和8年1月に「港区議会情報安全対策基本方針」を策定しました。



(港区議会情報安全対策基本方針)

- ◆この「区議会だより」は、新聞折り込みのほか、区の主な施設の窓口にも置いてあります。また、郵便局、公衆浴場、東京メトロ8駅、JR(品川・高輪ゲートウェイ・田町・浜松町・新橋)5駅、ゆりかもめ5駅などに置いてあります。
- ◆個別送付も行っていますので、ご希望の方はご連絡ください。
- ◆「区議会だより点字版」「声の区議会だより」も発行していますので、ご利用ください。「声の区議会だより」はホームページにも掲載しています。

【申し込み・問い合わせ】区議会事務局議会広報担当 電話 03-3578-2920

あとがき

令和8年第2回定例会は6月中旬に開会する予定です。

編集委員

| | | | |
|-----|--------|---------|--|
| 副議長 | 玉木まこと | | |
| | ませのりよし | とよ島くにひろ | |
| | 石渡ゆきこ | 池田たけし | |